

教育委員会臨時会

平成26年10月23日

平成27年度川崎市立高等学校入学定員について

平成27年度 川崎市立高等学校入学定員 (案)

1. 全日制課程

学校名	学 科 名	募 集 学級数	入学定員 (人数)	転編入枠 (人数)	募 集 定 員
					(人数)
川 崎	普 通 科	4	160	2	158
	生活科学科	1	40	1	39
	福 祉 科	1	40	1	39
商 業	ビジネス教養科	6	240	2	238
川崎総合科学	情報工学科	1	40	1	39
	総合電気科	1	40	1	39
	電子機械科	1	40	1	39
	建設工学科	1	40	1	39
	デザイン科	1	40	1	39
	科 学 科	1	40	1	39
橋	普 通 科	5	200	2	198
	国 際 科	1	40	1	39
	スポーツ科	1	40	1	39
高 津	普 通 科	7	280	2	278
合 計		32	1,280	18	1,262

※ 転編入枠は、2学級以上を募集する学科(普通科、ビジネス教養科)は1学科につき2人。他の学科は、1学科につき1人。

2. 定時制課程

学校名	学 科 名	募 集 学級数	入 学 定 員	募 集 定 員
			(人数)	(人数)
川 崎	普通科 昼間部	2	70	70
	普通科 夜間部	2	70	70
商 業	商 業 科	1	35	35
川崎総合科学	クリエイト工学科	1	35	35
橋	普 通 科	2	70	70
高 津	普 通 科	3	105	105
合 計		11	385	385

1. 県内公立中学校卒業者の全日制への進学率と入学定員目標

区 分		公立中学校 卒業 者 数	公立高校	私立高校	県外の高校等	全日制進学者	入学定員目標
平成25年 3月	実績数	68,969	42,155	13,403	5,662	61,220	公立 42,000
	進学率		61.1%	19.4%	8.2%	88.8%	私立 13,500
平成26年 3月	実績数	70,571	43,379	13,479	6,080	62,938	公立 43,200
	進学率		61.5%	19.1%	8.6%	89.2%	私立 13,800

2. 平成26年度 川崎市立高等学校 入学者選抜結果

学校名	学科名	募集定員	共通選抜				二次募集						
			受 検 者 数	欠 席 者 数	取 消 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率	募 集 人 員	受 検 者 数	欠 席 者 数	取 消 者 数	合 格 者 数	実 質 倍 率
川 崎	普 通	158	192	0	158	1.22							
	生活科学	39	55	0	39	1.41							
	福 祉	39	39	0	39	1.00							
	合 計	236	286	0	236	1.21							
商 業	ビジネス教養	238	247	0	238	1.04							
全 日 制 川崎 総合科学	情報工学	39	50	2	39	1.23							
	総合電気	39	41	0	39	1.05							
	電子機械	39	59	3	39	1.44							
	建設工学	39	46	0	40	1.15							
	デザイン	39	58	0	40	1.45							
	科 学	39	60	0	40	1.50							
	合 計	234	314	5	237	1.30							
橋	普 通	198	295	1	198	1.48							
	国 際	39	58	1	39	1.46							
	スポーツ	39	59	0	39	1.51							
	合 計	276	412	2	276	1.49							
高津	普 通	278	311	2	278	1.11							
合 計	1,262	1,570	9	1,265	1.23								

学校名	学科名	募集定員	共通選抜				分割選抜				二次募集			
			募 集 人 員 (※1)	受 検 者 数	欠 席 者 数	取 消 者 数	合 格 者 数	募 集 人 員 (※2)	受 検 者 数	欠 席 者 数	取 消 者 数	合 格 者 数	募 集 人 員	受 検 者 数
川崎	普通 昼間部	70	70	56	0	56						14	48	14
	普通 夜間部	70	70	26	0	26						44	38	37
商業	商 業	35	28	24	0	24	11	13	2	11				
川崎総合科学	クリエイト工学	35	28	36	0	28	7	7	1	6	1	0	0	
橋	普 通	70	56	47	0	47	23	24	1	23				
高津	普 通	105	84	60	2	58	47	35	4	31	16	2	2	
合 計		385	336	249	2	239	88	79	8	71	75	88	53	

※1 川崎高校は募集定員の100%が共通選抜での募集人員、他の高校は募集定員の80%が共通選抜での募集人員

※2 分割選抜募集人員=募集定員-共通選抜合格者数

平成26年度 第2回神奈川県公立高等学校設置者会議資料(抜粋)「H26.9.8」

平成27年度の「高等学校生徒入学定員計画」の策定について

平成27年度の「高等学校生徒入学定員計画」の策定については、平成17年9月13日、平成18年9月11日、平成19年9月11日、平成20年9月12日、平成21年9月11日、平成22年9月10日、平成23年9月7日、平成24年9月10日及び平成25年9月9日開催の公立高等学校設置者会議で合意した「高等学校生徒入学定員計画の策定について」を踏まえ、引き続き公私協調の精神に基づき、以下のとおりとする。

1 基本的な考え方

(1) 視点

ア 公私が協調することにより、

① 生徒の視点に立った定員計画を策定すること

- ・ 生徒の夢や希望の実現のために、幅広く主体的な学校選択が可能となるよう定員計画を策定していく。

② 全日制高校への進学実績を向上させるよう努めること

- ・ 経済的な課題、学力的な課題等を抱えた生徒や不登校生徒等の受け入れ対策を講じ、進学実績の向上を目指していく。
- ・ そのために必要な抜本的な対策を検討していく。

③ 生徒一人ひとりの希望と適性に応じた進路を確保することを目標とした定員計画とすること

- ・ 定時制や通信制も含め、生徒一人ひとりの希望と適性に応じた進路を確保することを目指す。

イ 生徒が幅広く高校を選択する条件の一つとして、公私間格差の是正を図る方向で検討

(2) 考え方

- ・ 公私が協調しつつ、「(1) 視点」記載の各事項を具体化することを目標として、総合的に対応する。

(3) その他

- ・ 全日制高校進学率の向上を図るため、更に公私で全体として進学率が向上するよう工夫する。そのための基本的な考え方として、「定員協議における公私の役割」を次のとおり確認する。
 - ・ 「公立」の役割： 生徒一人ひとりの希望と適性に応じて、多様な選択ができるよう、幅広い進路先としての役割を担い、県民ニーズに応える。
 - ・ 「私学」の役割： 建学の精神に基づく特色ある教育を展開し、県民ニーズに応える。
 - ・ なお、県は、私学の自主性を尊重しつつ、助成などにより私立学校教育のより一層の振興に努めるとともに、公教育を担う公私立高校が公私協調を図り、それぞれの役割を果たしながら共に向上できるよう、設置者間の協議の場を運営する。
- ・ 本合意事項の遂行に著しく困難な状況が生じた場合には、公私協調の精神に基づき、協議により解決を図る。

2 定員計画の策定

(1) 平成27年度の定員計画の方式

- ・ 平成26年度の定員計画は、公立6割としてきたそれまでの公私立間の定員協議の経緯を勘案し、公私各々が自らの責任において実現を目指す定員目標を設定する方式により策定した。
- ・ 平成27年度の定員計画は、これまでの経緯を勘案し、かつ、昨年度の定員計画により全日制進学率が向上した成果を踏まえ、引き続き、公私各々が自らの責任において実現を目指す定員目標を設定する方式により策定する。
- ・ なお、公私の募集計画については、この定員計画に見合ったものとし、10月までには公表する。

(2) 実現を目指す定員目標設定の考え方

- ・ 全日制進学率の向上を推進するため、公私各々が自らの責任として実現を目指す定員目標を明確にした上で、その実現に最大限の努力をするものとする。
- ・ 入学定員目標を設定するにあたり、これまでの実績や施設規模、教員規模等を勘案する。
- ・ 公立の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の動向及び定時制における課題の解消に対応できるよう定員枠を確保し、全日制進学率の向上に寄与するものとする。

5 平成 27 年度 公私立高等学校生徒全日制入学定員の目標設定の考え方及び計画

- ・ 全日制進学率の向上を推進するため、公私各々が自らの責任として実現を目指す定員目標を明確にした上で、その実現に最大限の努力をするものとする。
- ・ 入学定員目標を設定するにあたり、これまでの実績や施設規模、教員規模等を勘案する。
- ・ 上記を踏まえ、公立の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の動向及び定時制における課題の解消に対応できるよう定員枠を確保することとし、県内公立中学校卒業予定者のうち42,900人程度を入学定員の目標とする。
- ・ 上記を踏まえ、私学の目標設定にあたっては、公立中学校卒業予定者の動向及び私学への進学希望の実現に対応できるよう定員枠を確保することとし、県内公立中学校卒業予定者のうち13,600人程度を入学定員の目標とする。
- ・ なお、この定員目標に見合った募集人員を、公私ともに10月までには公表するものとする。

(参考：公立中学校卒業予定者69,746人)

1. 入学者定員目標数の算出方法

	県内中学校卒業生数	定員目標
平成26年3月	実績数 : 70,571	43,200
平成27年3月	推計 : 69,746	42,900
前年度比	98.8%	99.3%

公立高等学校入学者定員数 = A + B = 42,681人 + 246人 = 42,927人 → 42,900人

$$A = \frac{\text{昨年度入学定員目標}}{43,200人} \times \frac{\text{中学校卒業生数の前年度比}}{98.8\%} = 42,681人$$

$$B = \frac{\text{昨年度定時制夜間部入学者数}}{1,378人} \times \frac{\text{経済的理由等で不本意入学となった生徒の割合}}{17.9\%} = 246人$$

2. 神奈川県内と川崎市内の公立中学校卒業予定者数（平成26年度学校基本調査に基づく推計）

卒業年月	H26.3	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3	H32.3	H33.3	H34.3	H35.3
H26.5.1 在籍学年	卒業者 実績	中3	中2	中1	小6	小5	小4	小3	小2	小1
県内	70,571	69,746	70,272	69,961	68,207	67,650	65,911	64,033	65,754	66,400
対前年比	1,602	▲ 825	526	▲ 311	▲ 1,754	▲ 557	▲ 1,739	▲ 1,878	1,721	646
川崎市	9,663	9,348	9,776	9,795	9,824	9,643	9,732	9,640	9,986	10,312
対前年比	429	▲ 315	428	19	29	▲ 181	89	▲ 92	346	326